

事業所名:グループホームバンドー大湊

作成日:平成23年4月5日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	有事の際の町内会の協力体制が具体化されていない。	具体的な協力体制の整備を図る。	緊急連絡網の作成、職員や地域を含めた体制作りをする。 地域の方へ防災訓練の参加依頼をする。	12 か月
2	36	居室のプライバシーの確保が十分でない。 (居室に暖房器具を設置しておらず、居室とホールの寒暖差緩和の為、居室扉を開放している。)	快適な居室空間を目指しつつ、プライバシーが損なわれないようにする。	居室内への暖房器具設置を検討する。 (居室扉開放する際において)防災加工された暖簾の設置を検討する。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。